



4月の図書館行事

ブックスタート

3、4ヶ月健診を受診されるお子様が対象です。健診時にブックスタート会場へ来られなかった場合は、図書館でもお渡しできますので、健診日より3年以内にお申し出ください。

22日（火） 場所：鏡野町中央公民館
時間：午後1時～

新着図書紹介

新しく図書館に入った本を紹介します。

一般

ターミナルタウン

三崎 亜記／著

友ありてこそ、五・七・五

東京やなぎ句会／編

世界一わかりやすいロケットのはなし

村沢 譲／著

5回で折れる！折り紙おもちゃ

築地制作所／編・著

児童

竹取物語

石井 睦美／編訳

魔法の国1001のさがしもの

ジリアン・ドハーティ／作

りんごかもしれない

ヨシタケ シンスケ／作

しろずもう

丸山 誠司／作

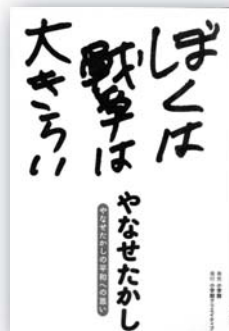
今月のおすすめ本



峠越え

伊東 潤／著 講談社

幼き頃、師より凡庸の烙印を押された男は、いかにして天下を覆すことになったのか？ 過酷な乱世を勝ち抜いた天下人、徳川家康の「生きる力」に迫る本格歴史長編。



ぼくは戦争は大きらい やなせたかしの平和への思い

やなせたかし／著 小学館クリエイティブ

昭和15年から5年間、日本陸軍の兵隊だった、やなせたかしが、自らの戦争体験、軍隊体験を、軍隊や戦争そのものを批判するメッセージを込めたユーモアをまじえながら語る。



絵でわかる戦国の合戦 歴史はどう動いたのか？

小和田 哲男／監修 PHP研究所

応仁の乱から桶狭間の戦い、大坂夏の陣まで、戦国時代を代表する11の合戦をとりあげ、その合戦が起きた原因や戦い方、結果などを、イラストとともに詳しく説明します。



ぱかぱか

福知 伸夫／作 福音館書店

「ぱかぱか、ぱかぱか」馬が石や花を飛び越えながら、草原を駆けていきます。最後に馬が飛び越えていった先には…？ リズミカルな「ぱかぱか」の音が心地よい絵本ですよ。

読書の扉



今や空前の大ブームとなっている「ゆるキャラ」。図書館にも、写真集が入るほどです。「くまモン、どこ行くの？」（浅田 政志／写真）「それゆけ！ふなっしー」（ふなっしー／著）今のゆるキャラの2大看板の2人です。魅力はそのコミカルな表情と動きにあるようですね。大好きなゆるキャラをいつも手元に、という方にオススメなのは「全国ご当地キャラのあみぐるみ」（寺西恵里子／著）。各地域のゆるキャラのあみぐるみの編み方が載っています。「ぐんまちゃん」や「しまねっこ」などこれから人気が出そうなキャラクターも。「マスコットキャラクター図鑑」（リンクアップ／著）は、ご当地ゆるキャラだけではなく、企業キャラクターやスポーツチームのマスコットキャラクターについても詳しく知ることができます。鏡野町にいるゆるキャラは「水の妖精・みずりん」。可愛い風貌で、町のPRにも一役かっているようです。

～図書館ではカバンをロッカーに入れましょう～

4月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

開館時間 10:00～18:00